

年内目標達成のために一層の奮起を！

11月22日(水)に「大阪デフスポーツ・サポーター委員会」が開かれ、13名の委員の出席のもと到達点の確認と、これからの活動方針・計画を話し合いました。

1. 年内に達成すべき大阪の目標(連盟指示)

- ① 個人会員数 現在(10月1日)の達成数に+100人↓224人
- ② 企業 現在(10月1日)の達成数に+20↓20
- ③ 民間団体 現在(10月1日)の達成数に+30↓40

2. 目標達成の状況

デフスポーツ・サポーター会員拡大状況・目標数と達成状況

対象	内容	目標数	達成状況	年内到達目標
個人会員	全ての個人 1口3,000円 3,000人目標	3,000	内部会員目標 158 1,000人	224
			外部会員目標 2,000人	
企業・法人等	企業(本社所在地)の1/3を基準とした数字(1口10万円)			2
民間団体	手話関係団体、福祉関係団体等 5団体(1口3万円)		内部団体 1	4
			外部団体	

内部会員 ブロック拡大目標と達成状況

	ブロック名	目標数	達成状況	年内プラス目標	年内到達目標
個人	大阪市	300	40	30	75
	北 摂	150	18	15	33
	京 阪	150	27	15	42
	河 内	150	27	15	42
	泉 州	250	12	25	32
合計		1,000	124	100	224
団体	京 阪		1		

3. これまでの取り組み、様々な工夫と取り組み

(1) OSPハートフル株式会社社訪問
11月6日(月) 13時30分から14時30分まで、大阪市平野区にあるOSPハートフル株式会社を大竹浩司会長と今西伸行事務局長が訪問しました。これは、働いている聴覚障害者の社員が社長にデフリンピックの話をし、社長が「会社として何かできないか」と話になり、積極的に協力する意向を持っておられて実現したものです。この会社は何人かの聴覚障害者を雇っておられ、社長さんも手話で会話ができる方で、熱心に話を聞いていただけそうです。

(2) 「第20回共に生きる障害者展」参加
11月18日(土)、19日(日)の2日間、国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)で行われました。主催は大阪府、大阪府教育委員会、社会福祉法人大阪障害者自立支援協会です。

大阪聴力障害者協会から何人かが参加しました。デフリンピックのパネル展示と「みんなのデフリンピック」上映会開催を行いました。会場では、舞台発表や、展示など多くの出し物があり、人がいっぱい来ていました。色々な障

害者が集まるお祭りのようなイベントで、デフスポーツを啓発できたことは一歩踏み出したのではないかと思います。色々な人が「みんなのデフリンピック」を見て少しでも理解し、デフスポーツに興味を持っていただけたら良いなと思います。あと、サポーター制度の説明を何か展示したら良かったと感じました。



(3) 北摂ブロック

デフリンピック選手を招き学習会

11月11日(土) 高槻市の高槻城公園芸術文化劇場北館にて北摂交流学習会が開催され、「デフリンピック」をもっと北摂三団体会員に知っていただくために、女子バレーボール競技で活躍されていた元デフリンピック選手の梅本祥子氏を講師に迎え、自らの体験談をお話していただきました。同氏は過去2回、デフリンピックに出場し活躍しておられました。

「2025年デフリンピック東京大会にむけて」の体験談だけでなく、北摂ブロック在住で2025東京デフリンピック出場を目指すゴルフの岩崎善徳氏、オリエンテーリングの丘村彰敏氏も紹介されました。



また、デフリンピックは夏季だけでなく、冬季もあるので、残念ながら知られていません。第19回冬季デフリンピック競技大会イタリア2019に、北摂ブロック在住の小野田瑛次氏が出場

されているので紹介しました。スノーボードフリースタイルに出場されており、同氏は2024年のトルコ大会にも出場できるよう、頑張っておられます。

デフリンピックは夏季だけではなく、冬季もあることを少しでも知ってもらえればいいと思います。

4. 各ブロック、担当から取り

組みや計画の報告

(1) 各ブロックからの報告

大阪聴力障害者協会5ブロックからの報告では、大阪市ブロックがイベントを計画し、8月24日(土)に映画「ヒゲの校長」の監督、谷進一氏の講演の後「みんなのデフリンピック」の上映会を開催し84人が鑑賞しました。

河内ブロックは1月14日(日)のブロック新年会で、デフバレーボールの信田光宣選手に来ていただいて講演していただくこととします。

泉州ブロックでは2月25日(日)にデフリンピックの学習会をするそうです。元、現のデフリンピック選手によるパネルディスカッションの予定とのこととします。

(2) 会社・団体訪問担当

会社等との電話連絡をして、アポを取るためのアルバイト採用が遅れ

ています。候補者が出ましたが、都合でだめになり引き続き募集中です。どなたか良い方がおられたら紹介をお願いいたします。

まだ具体的な話になっていませんが、大手のスポーツ関係の会社と、証券関係の会社を訪問する話が出ています。引き続き実現のため努力中です。

(3) イベント担当

11月18日(土)、19日(日)に国際障害者交流センターで開催された、大阪府主催の「共に生きる障害者展」に参加しました。(内容記事は前述)

2月24日(土)の日曜教室では、デフサッカー元代表の古隆喜氏、デフバスケット元代表の古香氏のご夫婦をお招きし、デフリンピックの魅力について語っていただきます。

3月3日(日)、大阪市立阿倍野区民センター大ホールで開催される、第46回みみの日記念大会のアトラクションとして、デフリンピック関連の内容を企画中です。お楽しみに。

また、3月20日(水・祝)には大阪市鶴見区民センターで、近畿ろうあ連盟主催、大阪聴力障害者協会主管の元プロサッカー選手で日本障害者サッカー連盟会長の北澤豪氏をお招きしたイベント(デフリンピックフェスティバル2023)が開催され

ます。

「なかまの里」を建設するときに長居公園でマラソン大会を開催して(5,000人規模)成功したことがあります。今回も開催できないかと検討中です。規模が大きいのである難しい条件がありますがやりたいと思っています。

(4) 宣伝担当

大阪デフスポーツ・サポーター新聞を定期的に発行して、情報を発信、みんなの気持ちを盛りあげていきたい。情報発信では、SNS関係の準備も進めており、大阪関係で過去にデフリンピック参加された選手、現在活躍されている選手等や、デフスポーツ関係の方達と繋がりが出来つつあるので、これを活かして選手達の過去の映像や、コメントなどを映像で発信していきたいと調整中です。

(5) その他

府内の聴覚支援学校を対象に、「みんなのデフリンピック」の上映会を開いていただいて、同じ障害を持った子ども、生徒に夢を持ってもらう取り組みを計画したらという意見も出ました。

全国ろうあ者in大阪の時に寄付していただいた企業、ライオンズクラブ等を訪問する計画も出されました。